

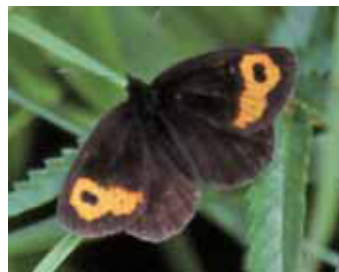
湿原に暮らす生き物



オオルリボシヤンマ(産卵中)



エゾイトトンボ



ベニヒカゲ(雨竜沼タイプ)



アオイトトンボ



エゾオオマルハナバチ



マガモ



ヒグマ



エゾアカガエル

暑寒別山系はもともとヒグマが多く生息する地域です。観光協会や雨竜町の情報をチェックして、クマ除けの鈴をつける、早朝や夕方以降の単独行動はしないなど、各自がヒグマとの遭遇を避けるよう注意してください。

ゲートパークの施設案内



南暑寒荘(無料:予約不可)
定員70人・4室各15人から20人宿泊可
寝具、食事は各自持参(電磁調理器・シャワー設備あり)
※使用後の清掃をお願いします
※管理人在中時のみ利用可(9:00~16:30)



キャンプ場の使用(無料:予約不可)
約60張(5~6人テント)まで可能
フリーテント(オート不可)貸しテントなし
荷物の搬入には、管理棟にて一輪車の貸出あり



管理棟
開設期間中の管理人駐在時間は
AM9:00~PM4:30まで
湿原までの登山でも、入山届の提出が必要です
環境美化整備等協力金(18歳以上500円/人)をお願いしています



その他の設備
水洗トイレ 炊事場2か所
第一駐車場(普通車73台)第二駐車場(普通車76台)
大型バスの乗り入れは禁止します



注意事項
ペットの持ち込み、花火の使用は禁止です
施設の利用は管理人の指示に従ってください
ゴミは各自お持ち帰りください
湿原内は窪地になるため、携帯電話の不感地帯が多くあります
また、携帯電話の会社や機種によっても感度が異なります



緊急連絡先
急病人等発生の場合は次の番号にご連絡ください
滝川消防署 江竜支署 0125-75-3119
深川警察署 雨竜駐在所 0125-77-2110
ゲートパークには一般加入電話はありません

●道の駅田園の里うりゅう ●いきいき館(入浴施設)

0125-79-2100
併設:雨竜沼自然館
墨響
特産品直売施設
レストラン

0125-77-2241
11:00~21:00
毎月第4月曜日休館

発行元・お問い合わせ
雨竜町産業建設課商工担当 0125-77-2248
雨竜町観光協会 0125-77-2673

写真提供:湿っち倶楽部雨竜沼湿原 佐々木 純一

暑寒別天売焼尻国定公園

雨竜沼湿原 登山ガイド



Uryunuma-shitsugen Trekking guide
우류늪다습 초원 등산 가이드
雨竜沼澤湿原野登山向导
雨竜沼澤濕原野登山嚮導

北海道遺産選定(2004年)
ラムサール条約登録(2005年)



雨竜沼湿原・南暑寒岳の情報は雨竜町観光協会webページ
<https://uryunuma.info/>

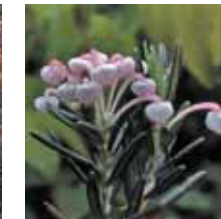
※このガイドは2020年6月現在の情報を元に製作しております



湿原に咲く代表的な花



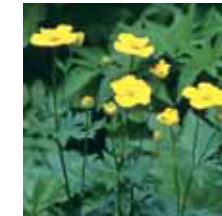
ミズバショウ 6月上旬~6月下旬



ヒメシャクナゲ 6月中旬~7月中旬



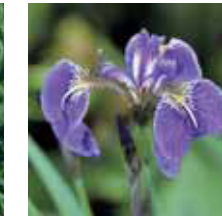
オオバタチツボスミレ 6月下旬~7月上旬



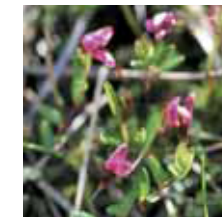
シナキンバイ 7月上旬~7月下旬



コバイケイソウ 7月上旬~7月下旬



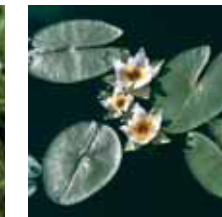
ヒオウギアヤメ 7月上旬~7月下旬



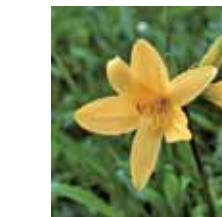
ツルコケモモ 7月上旬~7月下旬



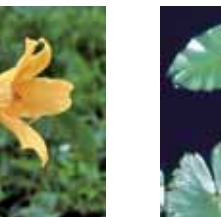
ワタスゲ(果穂) 7月中旬~7月下旬



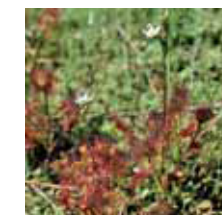
エゾベニヒツグサ 7月中旬~8月上旬



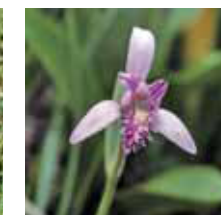
エゾカンゾウ 7月上旬~7月下旬



ウリュウコウホネ 7月中旬~8月下旬



モウセンゴケ 7月下旬~8月中旬



トキソウ 7月中旬~8月上旬



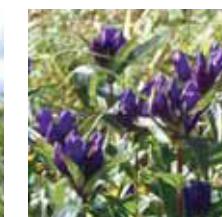
タチギボウソ 7月下旬~8月下旬



サワギキョウ 8月上旬~9月上旬



エゾノサワアザミ 7月下旬~8月下旬



エゾシンドウ 8月中旬~9月中旬

雨竜沼湿原・南暑寒岳への登山ルート

雨竜市街～登山口(ゲートパーク)は車で約50分

雨竜市街から道道432号線を26km進むと登山口に到着。

登山口から湿原テラスまで徒歩で約2時間

ペンケペタン川沿いの登山道を進むと約1.5kmで溪谷第二吊橋に到達。さらに1.5km登ると湿原入口テラスに、さらに500mほどで湿原テラスに着きます。

湿原テラスから展望台まで徒歩で約1時間

湿原内は全長約4kmの木道(歩道)があり、湿原植物や池塘を眺めながら周回できる。また湿原西端の南暑寒岳分岐から登山道を500m登ったところに湿原展望台があり、湿原を一望しながらの休憩に最適。登山口から展望台までのコースは往復5～6時間。日帰り可能。

展望台から南暑寒岳まで徒歩で約1時間30分

尾根筋に緩やかな山道が続く。ハイマツ帯に出ると南暑寒岳の頂上まではもう一息。登山口から山頂まで、往復約7～8時間。

暑寒別岳～増毛町への縦走

南暑寒岳から暑寒別岳を越え、増毛町へと縦走するコースは全長23km・約10時間。気象に注意して装備に万全を期すとともに、日程や体調に無理のない計画を立てること。

登山の注意事項

飲料水

山中に飲料水はありません。各自で持参すること。
※登山口でジュース類を販売しています。

休憩所

国立公園内では野営は禁止です。休憩等は湿原入口テラスと湿原テラス、湿原展望台を利用のこと。
なお残飯やゴミ等は必ず持ち帰り、自然保護への配慮はもちろん、他の入山者に迷惑をかけること。

その他

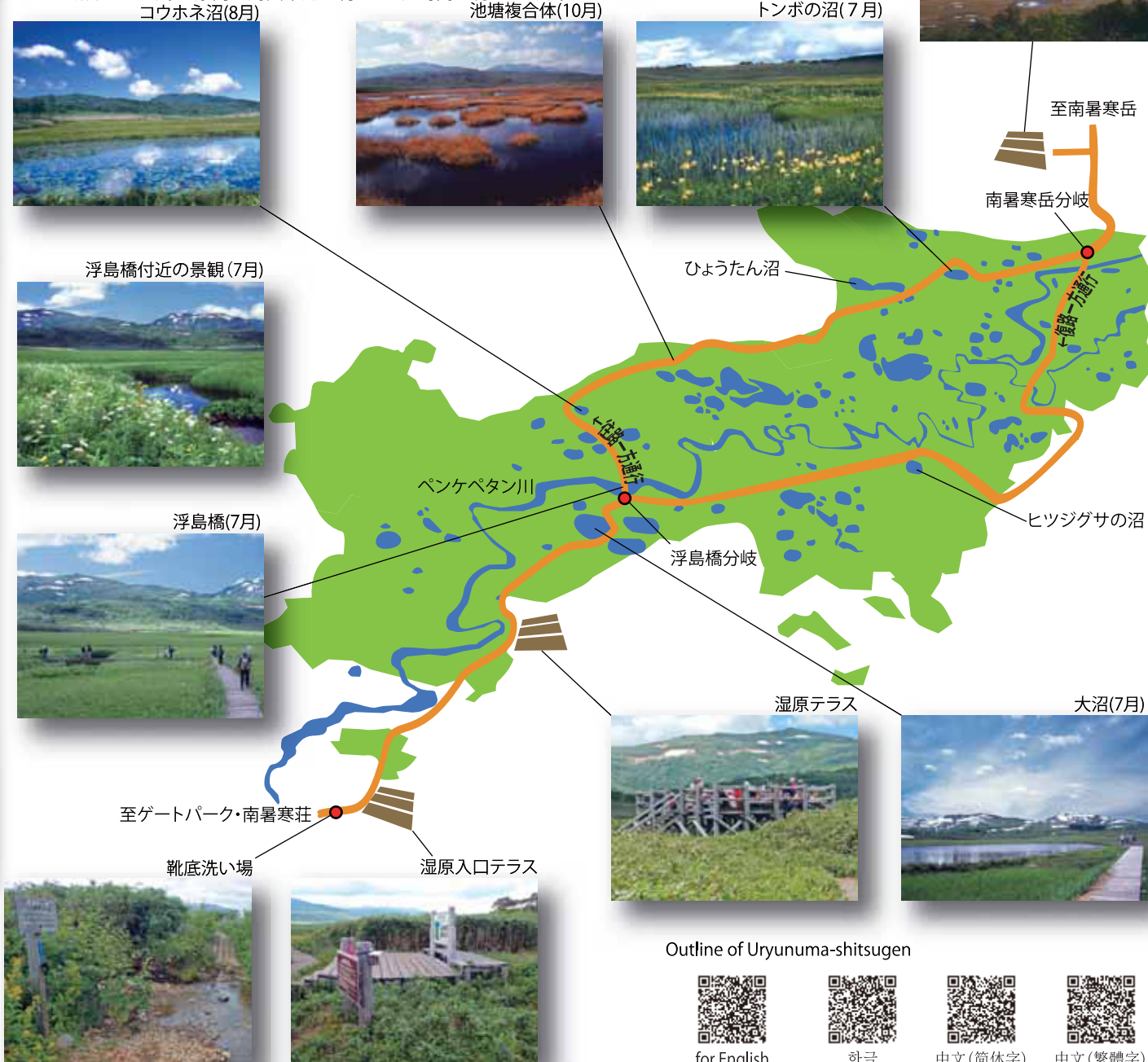
- 山の天候は変わりやすいので、装備・日程等には十分に注意すること。安易な心構えで登山をすると事故につながります。また夜間の入山は禁止します。
- 雨竜沼湿原は国立公園の特別保護地区に指定されています。湿原保護のため木道(歩道)以外へは絶対立ち入らないこと。また、植物・昆虫等の採取は禁止です。
- 6～8月は蚊、アブ、ブヨ等が多く、虫よけの装備は必需品です。
- 登山道・湿原内にはトイレはありません。ゲートパークのトイレを利用するか、山中では携帯トイレの携行をお勧めします。
- 毎年10月中旬から翌年6月中旬まで吊橋を撤去するため登山はできません。スノーモービルの乗り入れは禁止です。

※()内は標高、時間は徒歩での標準的なものを示します(休憩時間を含まない)



雨竜沼湿原

暑寒別 天売 焼尻 国立公園内の南に位置する雨竜沼湿原。間近に標高1,296 mの南暑寒岳、1,492 mの暑寒別岳をのぞみ、大小数百の池塘が点在し、ウリュウコウホネ、エゾカンゾウやタチギボウシなど約150種類の湿原性植物が見られます。6月中旬から10月上旬までのシーズン中、道内外から訪れる湿原散策者たちで賑わいます。湿原内の周回木道は約4km、1時間30分ほどです。



雨竜沼湿原展望台からの景観(10月)



Outline of Uryunuma-shitsugen

for English 한글 中文(简体字) 中文(繁體字)